

「イクメン」「イクジイ」フォトコンテストを実施しました

男性の育児参画のきっかけづくりのため、お父さんやおじいさんがお子さんと家事をしたり、遊んだりする写真を募集し、「イクメン」「イクジイ」フォトコンテストを開催しました。投票は2月15日（土）から17日（月）まで行い、以下のとおり入賞作品が決まりました。

最優秀賞



「泣きたいのはワシじゃ！」

優秀賞



「おやすみ」

優秀賞



「育休5ヶ月の息子のお手並み拝見！」

★応募いただいた皆さま、素敵な写真をありがとうございました★

一般的に、子の出産後間もない時期は女性に心身面で大きな負担が掛かり、産後うつ発症リスクが高いと考えられています。また、この時期に男性が育児を行うことがその後の積極的な育児参画にもつながると言われています。職場においても、男性が休暇・休業取得できる環境になることは、特定の人に頼らない柔軟・効率的な職場づくりのきっかけになります。家庭のことも、職場のことも、性別に関わらず分担するように一人一人が心がけてみませんか。

講座実施報告

「土鍋」で作る簡単ごはん！男の料理入門講座



【実施日】 1月13日（祝日、月曜日）

（1）午前11時～午後1時、（2）正午～午後2時

※2部制で実施し、正午～午後1時は一緒に講義を受けました。

【講師】 石蔵 文信さん（大阪大学人間科学研究科未来共創センター招へい教授）

参加者の
声

- ・簡単な料理（片付けも含めて）を教えていただいた。常に妻の事を考えながら作る。（面倒をかけない）
- ・料理の壁が低く、これなら自分でもやれるとモチベーションが高まった。
- ・1週間に1日くらい男の食事をとのこと。できればもっとやりたい。

働く女性のアサーティブコミュニケーション講座



【実施日】 1月25日、2月1日、いずれも土曜日、午前10時～正午

【講師】 谷水 美香さん（アサーティブコミュニケーション・トレーナー）

参加者の
声

- ・今まで自分が我慢すれば周りとの関係がうまくいくと思っていましたが、ちゃんと伝えることが調和なのだと思います。
- ・（今までは）自分を持つということが抜けていたような気がします。
- ・相手を尊重しながら自分軸を持ってコミュニケーションをする、人生の主人公は自分。今まで自分軸でなかったと気づきました。